

財務会計情報

奥村 雅史 教授

Email: masashi@waseda.jp

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

財務会計情報に関して、主に実証的アプローチで研究をしている。とくに、財務報告環境の変化と財務会計情報の質との関係に興味を持っている。具体的には、経営者による会計上の裁量行動や財務会計情報の事後的な訂正について研究してきているが、最近では、これらに加えて、情報関連技術の急速な進展のなかで財務会計がどのように変容するかについて関心をもち研究を進めている。

2. 指導方針

博士学位論文を完成することを第一の目的とするが、そこでは研究内容自体へのアドバイスのみならず、研究者として必要となる素養の習得について支援する。

博士後期課程入学者はすでに博士学位論文のテーマを有していることが前提であるため、1年時より内外の必要な文献を渉猟しながら研究上のアイデアを生み出し分析を進め、その研究をセミナーや学会等での発表、学術雑誌への投稿を通じてブラッシュアップし、最終的に博士学位論文としてまとめていく。学位取得のために要求される研究水準をつねに意識しながら研究指導を行う。

3. 学生に対する要望・その他

博士学位論文を完成させるには、研究テーマに関して強い探求心を持っていることが前提条件である(研究を進める過程におけるテーマの調整はありえると考えている)。3年間程度で博士学位論文を完成するためには、これに加えて、集中的な努力とこれを効率的に進めるための工夫が必要となる。学生には、これらのことを日ごろから意識してもらいたいと考えている。なお、研究テーマが私の関心と重なる部分があると効率的な指導が可能となるので、私が指導することが学生にとって望ましいか否かを判断するために、指導を希望する人は受験前にメールにてコンタクトを取ってください。